

●漏電

元電源漏電ブレーカが作動する。

●点検箇所

- ① 基板端子台 T 1
- ② 基板端子台 T 2
- ③ モータ端子台

●チェック方法

- ① 基板端子台 T 1 に接続されている外部接続線をすべて外しブレーカが作動するか？確認
接続線 COM-NO-NC P-Q J-K L-M を外す

(標準仕様では P-Q はジャンパー線で短絡されています。
P-Q が外部から接続されている場合は、接続線を外した後 P-Q を短絡して下さい)

ブレーカ作動しない → 接続加工機の問題
ブレーカ作動する → ② 項へ

- ② 基板端子台 T 2 のテンションユニットコード A-B-C-D-E (-F) を外し確認

WE タイプ PC402 制御基板には F 端子接続線はありません。

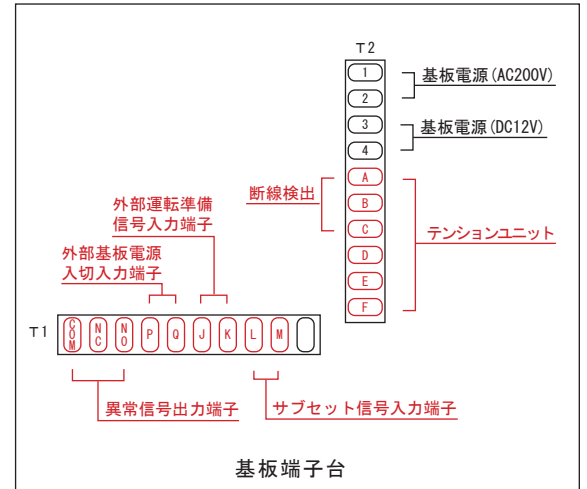
ブレーカ作動しない → テンションユニットの故障
(返送修理)

ブレーカ作動する → ③ 項へ

- ③ モータ端子台に接続されている U・V・W・E 接続線を外し、電源を入れ直し運転。
ブレーカが作動するか？確認

(外したモータ線は必ず絶縁処理をしてから確認すること)

ブレーカ作動しない → モーターの故障
ブレーカ作動する → インバータ・制御基板の問題



裏カバーを外した状態



モータ点検窓

モータ端子台



モータ端子箱